

第4回古座川町学校規模検討委員会 議事録

■ 日時 令和5年1月24日(火) 19:00～20:30

■ 会場 古座川町公民館1階集会室

■ 委員名簿 古座川町学校規模検討委員会委員(12人) (敬称略、50音順)

委員長 上浦一剛(教育委員・古座川町教育委員会教育長職務代理者)

北裏説朗(地域代表・明神地区区長会長)

久保直也(保護者代表・古座中学校)

津本陽子(保護者代表・明神小学校)

中井 清(学校関係者・三尾川小学校校長)

副委員長 中田 定(地域代表・三尾川地区区長会長)

仲本耕士(行政機関の職員・古座川町副町長)

橋本尚視(地域代表・高池地区区長会長)

濱地久夫(学校関係者・明神小学校校長・明神中学校校長)

矢倉麻実(保護者代表・三尾川小学校)

八舟 誠(保護者代表・高池小学校)

山口真理(保護者代表・明神中学校)

■ 出席者 委員 12人

事務局 3人(教育課長 洞内宏文、教育課専門員 吉崎和広、教育課副課長 井上孝弘)

教育長 中道 悟

■ 議事

1 開会

2 議事

(1) 事務局説明

第3回検討委員会会議内容の確認

(2) 協議

(3) 委員長から

(4) 次回会議の日程について

(5) その他

3 閉会



1 開会

2 議事

(1) 事務局説明

第3回検討委員会会議内容の確認

□事務局

■第3回検討委員会会議内容の確認・・・資料1

承認

■会議録の公開について

- ・検討委員会は、特に地域・町民の皆様に関係の深い小・中学校の問題について検討するため、当委員会の協議過程等をホームページにより公開します。
- ・会議録の発言者名は、「古座川町情報公開条例第6条第2項」並びに「古座川町情報公開条例第6条第7項」による意思形成過程情報と判断し、非公開とします。また、その議事・協議内容は、要点筆記で掲載します。

➡ 1月26日に古座川町ホームページに掲載

「第3回古座川町学校規模検討委員会議事録」および「資料2」の掲載について

「資料1 第3回古座川町学校規模検討委員会議事録」

「資料2」

(2) 協議

- ・[前回の古座川町学校規模検討委員会の協議を受けて、事務局から古座川町教育委員会の取組として、古座川町子ども教育15年プラン]の説明があった。
- ・古座川町教育委員会で検討中の施策についての説明もあった。今後実現を目指していく政策となりますので議事録には非公開とさせていただきます。「古座川町情報公開条例第6条第7項」

□委員長

・説明ありがとうございました。それでは、古座川町立小学校及び中学校の適正規模適正配置に係る提案と古座川町子ども教育15年プランについて、何か質問はございませんか。

□委員長

・児童が少ない中、先生方は色々工夫されております。私が現役の時よりも先生方は、一生懸命に色々な事を考えてやられています。保小連携、小中連携にしても中学校の先生は小学校へ授業の様子を見に来て来てくれています。中学校の先生は研究授業があった場合残ってくれて、中学校の先生の意見も聞けるというメリットは大きいです。今までとは、少し違った形で、努力はされていると思います。

例えば、授業でもアプローチの仕方が多数あります。ある程度人数のある学級と一人学級、やはりいろいろ考えて、1

人の場合はどのようなアプローチをしたら良いのか考えています。

□委員

・先程の「古座川町子ども教育 15 年プラン」の説明を受けまして良くできていますので、今後も継続して頂ければと思います。小学校のふるさと教育では、うなぎ石体験とか稲刈り体験とか、子供達にとったら良い経験になっていますし、それ以外でも色々と考えているようですので、継続して頂けたらと感じました。

児童生徒数推移を見ると、今後高池小学校では複式学級になる可能性もあることから、私自身も複式学級には経験がありませんので、どういった教育になるのか不安があります。しかし、明神小学校、三尾川小学校も現在おこなっていますので、先程の委員長からお話がありましたように、小規模でも工夫して取り組んでいることなので継続していただけたらと思いました。

□委員

・色々と考えてくれていますので、継続してお願いしたいと思いました。

□委員

・小中連携や小規模校でも学校同士のオンライン、合同学習等をおこなって頂ければと思います。

□委員

・本当に地域の方々が学校の子供たちを町の宝だと言ってくださり大事にしてくれています。コロナ禍の中でも町民に協力して頂き行事等を実現できています。また、学校でのキャッチフレーズでも、町民全員が先生だということが町として浸透してきているのを実感しています。学校として本当に感謝しています。

今回いろいろお話をおうかがいするなかで、前回は申しましたけれども、特色ある学校として、少人数でなければ出来ないこともあるでしょうし、まだまだ工夫する余地があるのかなと思います。

□委員

・明神小学校、明神中学校の少人数でも先生方は、色々アイデアを出していただき、子ども達も楽しく通わせていただいています。稲刈り体験だとかランドゴルフ体験とか楽しそうに話をしてくれています。

私も子供の時に色々な体験学習をして、大人になった今でも記憶に残っています。私は、先生方や地域の人たちに守られて育ってきたという思いがありますので、子ども達にも大人になったときに、古座川町や地域の人たちに貢献できる優しい子供達に育ってほしいと願っています。

先程、教育委員会の方から説明を受けて、色々な取り組みをしていただいて、有り難いと思いました。

□委員

・説明を受けて、色々考えていることに感謝しています。これを継続していただき、実現していただきたいなと思いました。同級生がほとんどいないですけど、すぐく保育所や小学校も楽しそうに行っていて、先生方にも地域の人たちにも感謝しかありません。古座川町には高校がありませんので、中学校を卒業すると古座川町を出ることになると思います。私の理想としては中学校までの間に、とにかく遊び尽くし、古座川町を堪能しまっけて、一旦は古座川町を離れてもらいたいなと思っています。ふるさと教育では、ウナギ石体験だとか古座川町しかできない貴重な経験をさせてもらい、本当にありがたいと思っています。また、全部を学校とか行政に頼るのも、なんか少し違うのではないかなと思います。結局は家庭ではな

いかと思いますので、今回の説明を受けながら、少しでも友達と何かをやらせてあげたいと考えながら聞いていました。

□委員

・説明を受けまして色々やってくれていると思います。先生方もフットワークが軽いので児童生徒の為に色々考えてくれていますが、これを実践するには負担があるなと思いました。

□委員

・古座川町のキーワードは連携だと思います。保保連携、保小連携、小小連携、小中連携、中中連携、そういう中では、保育所が2箇所、小学校は3校、中学校は2校っていうのは、この連携がうまく出来ている状況だと思います。今回、町から住民の皆さんにアンケートをとっていただいて、その結果を踏まえこの委員会を立ち上げていただいて、保護者の皆様のご意見を聞いていただいて、現状維持という形になり非常に感謝しております。そういった意味では、小学校、中学校はこの状況の中で、子ども達の為にやっていきたいなという思いです。

先週、地域の皆さんにグランドゴルフしませんかというお誘いを受けて、小学生、中学生ともに約1時間交流させていただきました。和気あいあいと楽しく、その辺りが古座川町の教育の原点のような気が致しました。地域の皆様から学校に声をかけて頂くということは、ありがたいことです。2学期には、二ホンミツバチの学習をしたいということで、中学校の先生から相談を受けまして、委員さんをお願いして来校いただきました。このように気軽に声をかけられますし、声をかけたら来ていただけるって本当に有り難いと思います。これからも各学校連携をとりながら、頑張っていきたいと思います。

□委員 私はここでお話を聞きしたいことがあって、古座川町の学力は全国レベルからいってどの程度でしょうか。

(□事務局 ・今年度中に結果等を公表する準備をおこなっております。)

□委員

・複式学級とか気になっていましたので、やはりオンラインの授業とかやっていただいて、これから中学生や高校生となった時に、パソコン操作のスキルを身につけてもらえたらと思います。

□委員

・放課後の輝き塾やふるさと教育などやっておりますので、特にふるさと教育は二ホンミツバチの習性や蜜採集、ウナギ石体験という子供達も楽しくやっています。1回経験するとずっと、思い出にも残るのですごい良いことだと思います。これからもずっとできる範囲でずっと続けていってもらえたらなと思いました。

□委員

・行政の立場からは、古座川町子ども教育15年プランが策定できたのも、皆様のおかげです。縦割りの話で申し訳ないのですが、昔は、保育所は行政の方に入っていました。小さい古座川町の町であるから出来たのかもわかりませんが、教育委員会へ子育てということで一本化していきこうということで、約10年前から取り組んでいます。今思えば良かったと思っています。保育所の先生、小学校の先生、中学生の先生が交流するというのは、かつてはなかったと思うのですが、子供さんの成長を見守るそういう体制が古座川町ではとれているということで安心してあずけていただけたと思っています。

□委員長

・ご意見ありがとうございます。

(3) 委員長から

次回（第5回古座川町学校規模検討委員会）に教育長に対して提出する「古座川町の小学校及び中学校の適正規模・適正配置について」の答申案についての説明と協議をおこなった。

～「古座川町情報公開条例第6条第7項」の意思形成過程に該当することから非公開とさせていただきます～
（答申として完成、提出後、公開します。）

(4) 次回会議の日程について

・委員長が調整し、次回の会議の日程を次のとおり決定した。

第5回古座川町学校規模検討委員会 2月28日（火）19：00～20：30

古座川町公民館 1階集会室

(5) その他

なし

3、閉会

・それでは、他にご意見がなければ、本日の第4回学校規模検討委員会を終了します。